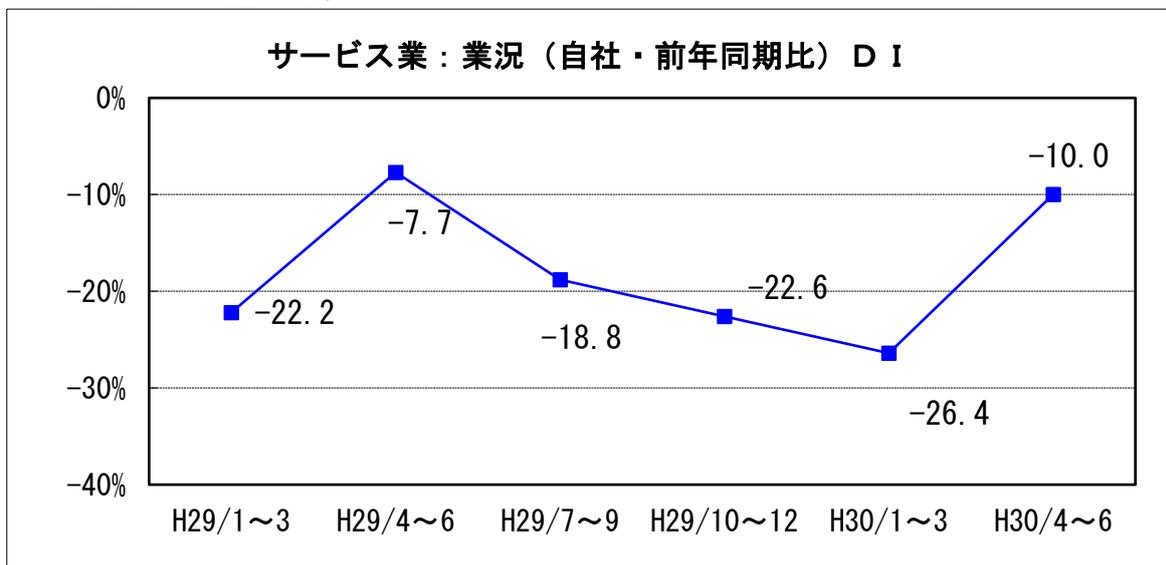


## 5. サービス業の動向

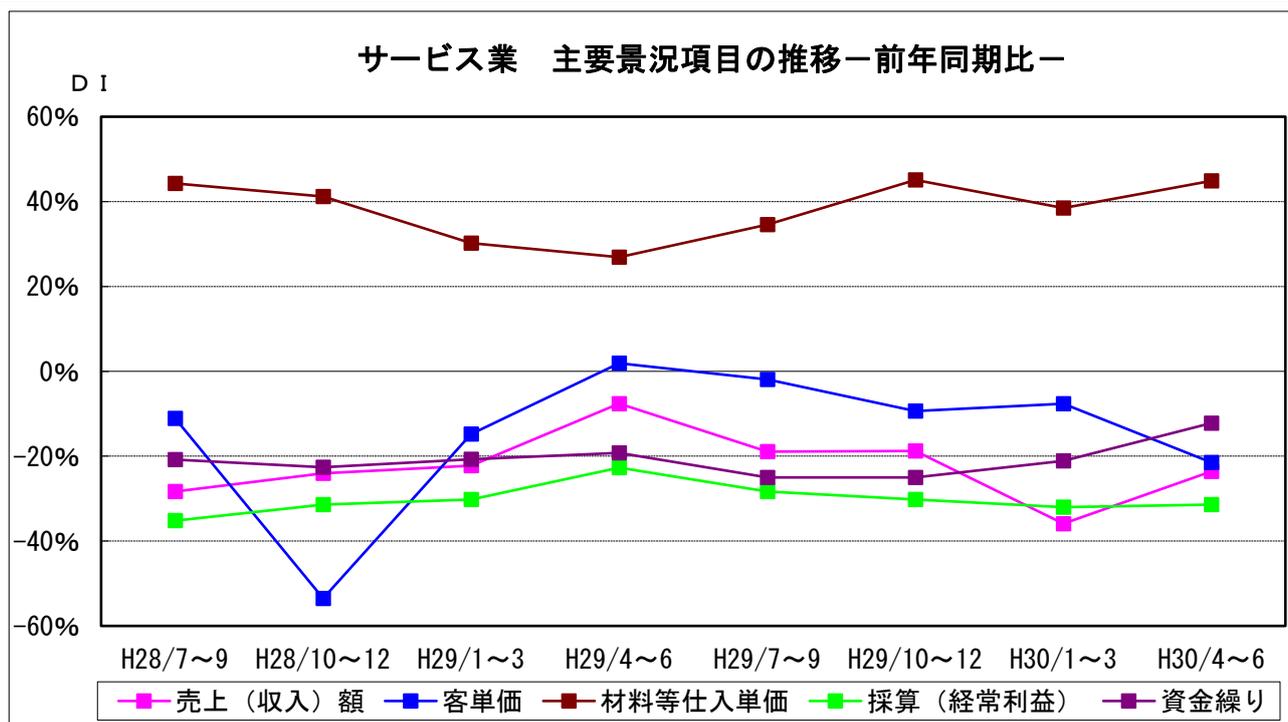
### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、▲10.0。前期▲26.4から16.4ポイント上昇した。来期見通しは▲9.8とほぼ横ばいの見込み。



サービス業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

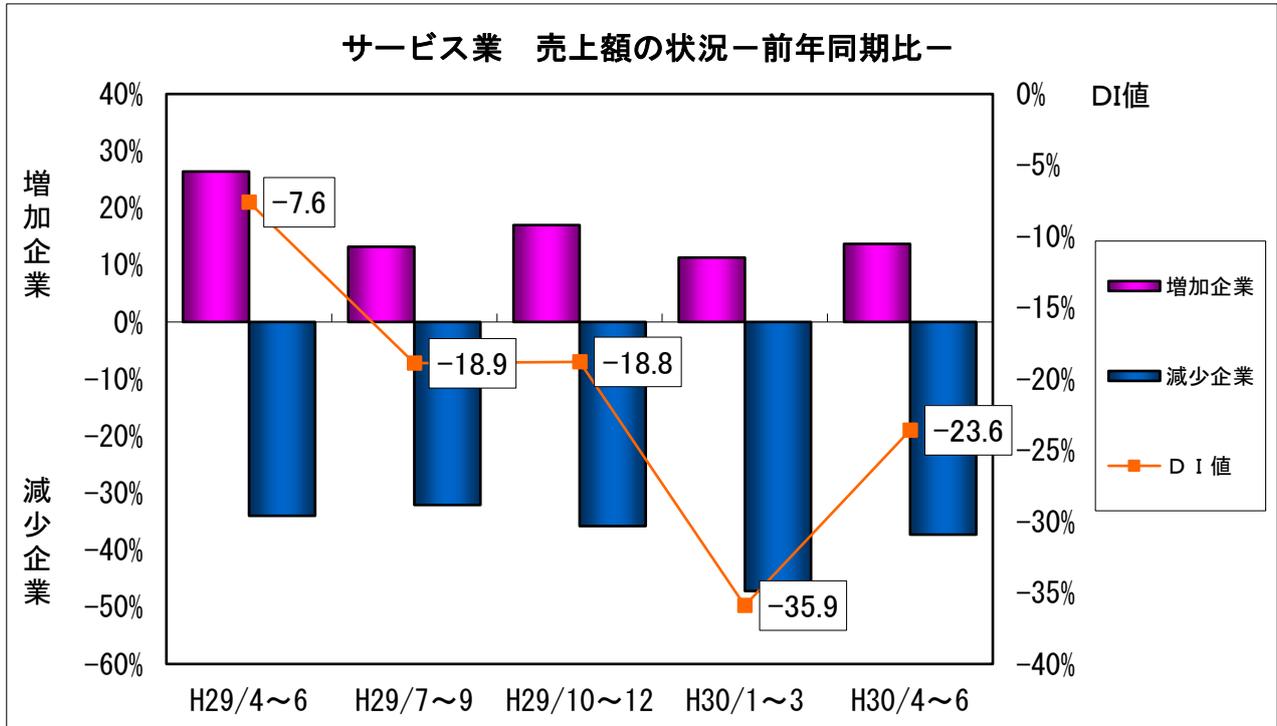
	前々期 (29年10月~12月)	前期(A) (30年1月~3月)	今期(B) (30年4月~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上（収入）額	▲18.8	▲35.9	▲23.6	12.3	▲5.8
客単価	▲9.4	▲7.6	▲21.5	▲13.9	▲15.4
材料等仕入単価	45.1	38.5	44.9	6.4	34.0
採算（経常利益）	▲30.2	▲32.0	▲31.4	0.6	▲30.8
資金繰り	▲25.0	▲21.1	▲12.2	8.9	▲7.7



(2) 主要項目の概況

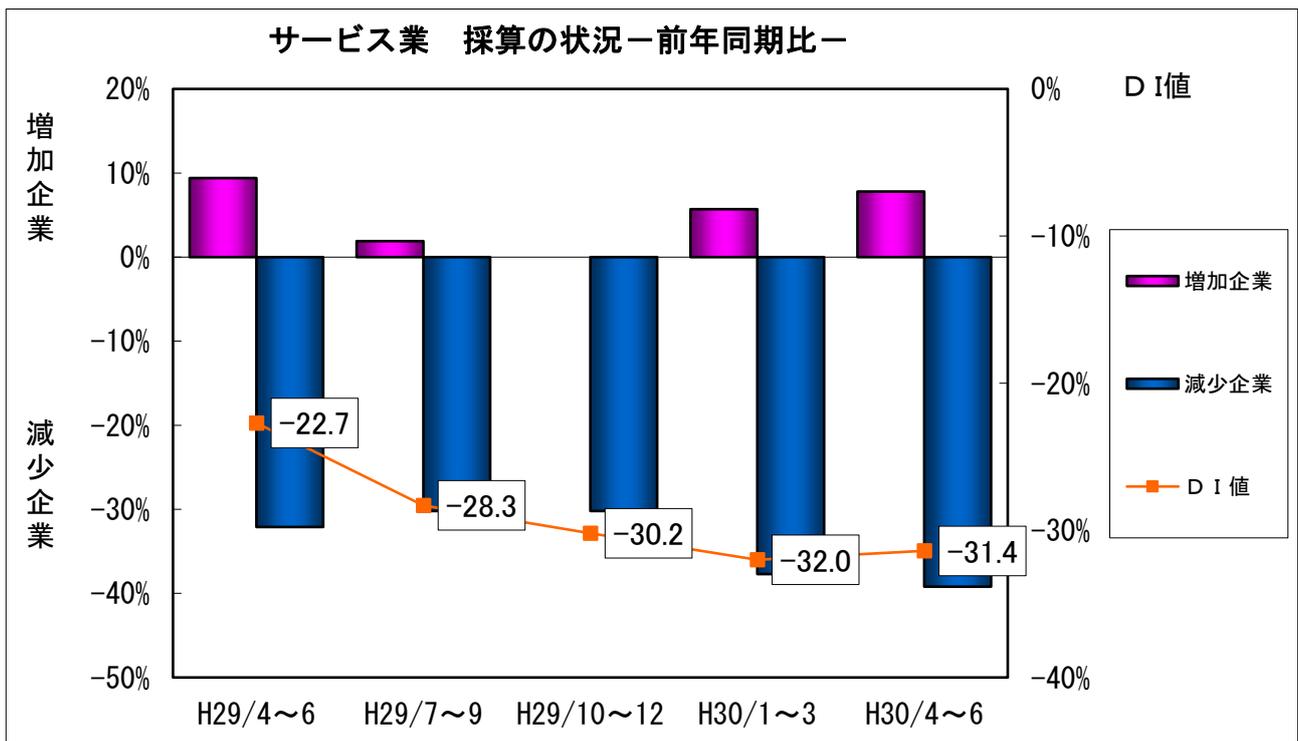
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額D I値は、▲23.6。前期の▲35.9から12.3ポイントと上昇した。来期見通しは、▲5.8とさらに改善が見込まれる。



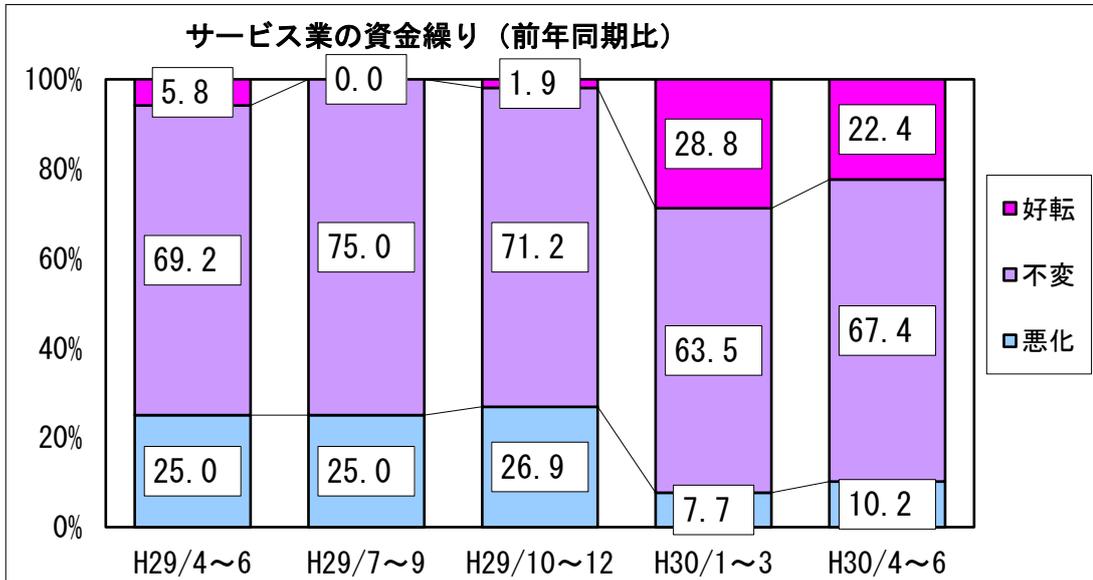
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、▲31.4。前期の▲32.0より0.6ポイントとほぼ横ばい状態。来期見通しも、▲30.8とほぼ横ばいの見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は、12.2。前期の21.1から8.9ポイントと下降した。来期見通しは7.7と更に下降が予想される。

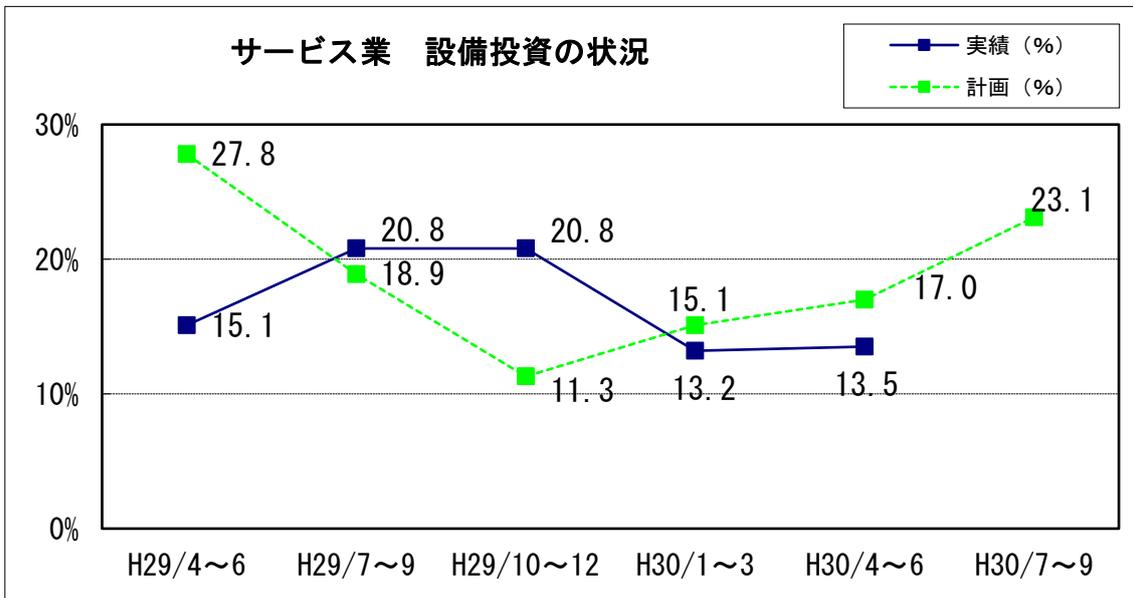


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	7	1	1	1	2	1	2	0	2	46
(%)	13.2	14.3	14.3	14.3	28.6	14.3	28.6	0.0	28.6	86.8
今期実施 (実数)	7	1	0	2	1	1	2	0	1	45
(%)	13.5	14.3	0.0	28.6	14.3	14.3	28.6	0.0	14.3	86.5
来期計画 (実数)	12	1	7	5	2	0	1	0	1	40
(%)	23.1	8.3	58.3	41.7	16.7	0.0	8.3	0.0	8.3	76.9

今期設備投資を実施した企業は7社（13.5%）。前期（平成30年1~3月期）実施企業7社（13.2%）とほぼ同じ。来期は12社（23.1%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあがる項目は、

- ・ 「材料等仕入単価の上昇」 (前期 29.5%→今期 37.5%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 40.9%→今期 35.4%)
- ・ 「店舗施設の狭隘・老朽化」 (前期 27.3%→今期 35.4%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 45.5%→今期 29.2%)

となっている。

